

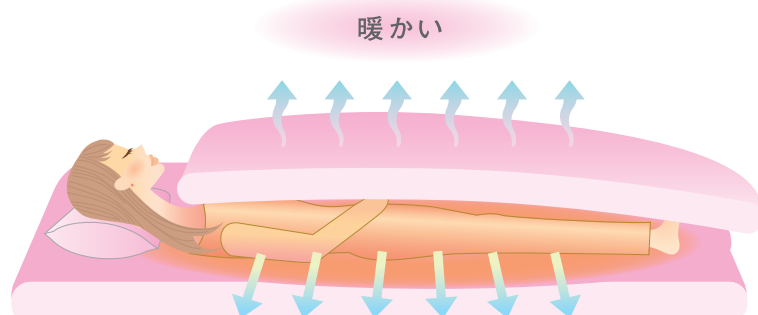
吸湿発熱中わた
Topthermo®
トップサーモ

暖かい・ムレにくい

<トップサーモ>は<ベンベルグ>とポリエステルを混綿した、
吸湿発熱性に優れた中綿です。
湿気をコントロールするのでムレにくく快適な暖か素材です。

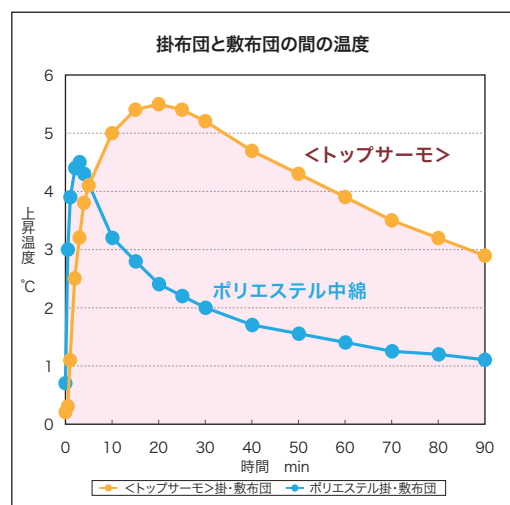
吸湿発熱機能により暖かい

■混綿されている<ベンベルグ>が湿気を吸って発熱し、ポリエステルとの作り出す空隙に暖まった空気を蓄えるので、心地よい暖かさを感じます。

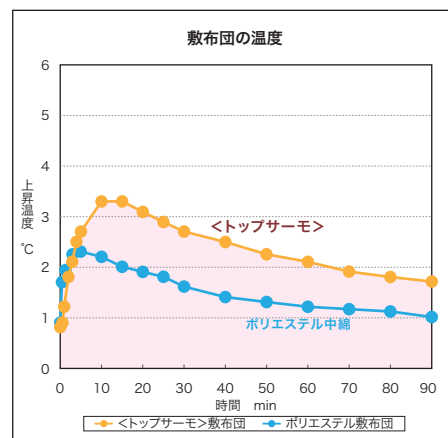
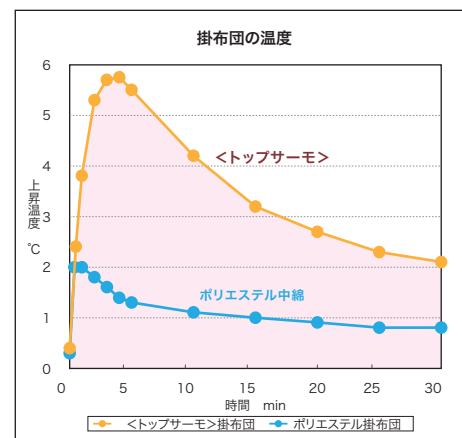


冬の室内：温度 17℃×湿度 40%RH

■ 寝床内の温度変化



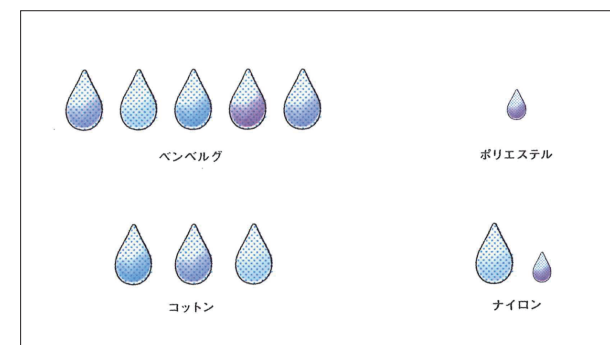
* <トップサーモ> キュブラ 50% ポリエステル 50%



優れた吸放湿性によりムレにくい

■体が暖まると体温調節のために体からの湿気の発生がより多くなります。
ムレの元となる湿気を、混綿されている<ベンベルグ>が吸湿し外に放湿するので、快適で心地良い環境が生まれます。

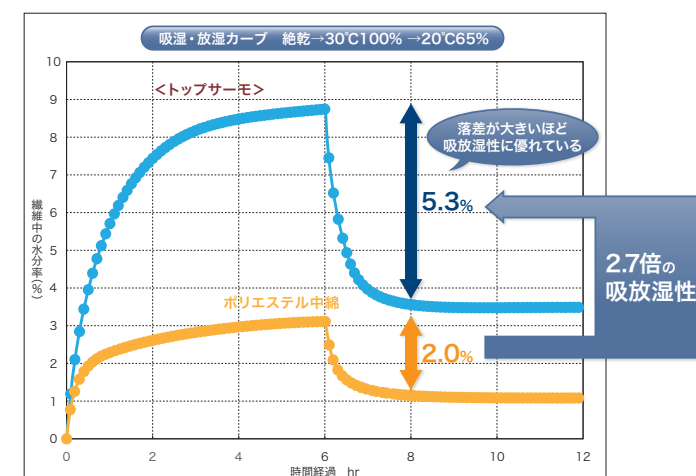
■ 吸放湿する水分量の比較



20℃20%RH → 20℃90%RH → 20℃20%RH

* <トップサーモ>に使用されている<ベンベルグ>の吸放湿性の高さは、合成繊維と比べるとはっきり分かります。

<トップサーモ>の吸湿力はポリエステル中綿の2.7倍。
睡眠中に人の体から発生する、湿気をどんどん吸湿し外へ吐出するので、ムレにくく爽やかな寝心地です。



* <トップサーモ> キュブラ 30% ポリエステル 70%
* 試料を絶乾から高温、続いて標準状態に移動した際の重量を測定し、水分率を算出した。

『ホコリ』が出にくい

ベンベルグ® を使っている中綿は『ホコリ』が出にくい。

* 中綿からのダスト発生量が少ない。

ベンベルグ® は繊維に水分を含み、静電気が起こりにくいため、ホコリを吸い込みにくい。

* 中綿のダスト 生産工程で吸い込んだホコリなどが、ダストとなって発生する。

中綿のダスト発生量

